

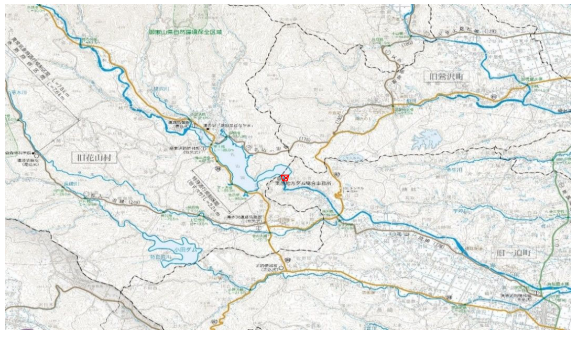
一級河川北上川水系 迫川 花山ダムの効果(令和8年6月22日)

宮城県

○花山ダムでは、令和8年6月21日低気圧の影響により、流域平均の累計雨量が177mm、最大時間雨量では、12mmを記録しました。これによるダムへの最大流入量は、計画1,350m<sup>3</sup>/sに対し、128.49m<sup>3</sup>/sでした。

○今回の洪水調節により最大流入時の95.3%(122.44m<sup>3</sup>/s)を貯留し、下流河川の水位上昇を軽減しております。

ダムの位置図



ダムの状況写真



花山湖 座主橋から上流  
(撮影:6月22日8時50分)



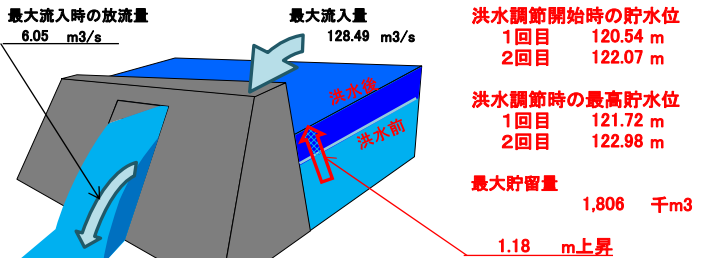
花山湖 座主橋から下流  
(撮影:6月22日8時50分)

花山ダムの洪水調節実績

・洪水調節	1回目 開始	21日 11時 0分	終了	14日 15時 40分
	2回目 開始	21日 17時 20分	終了	21日 22時 30分
・ダム流域累計雨量	177 mm	( 19日 23時 ~ 22日 8時 )		
・最大時間雨量	12 mm	( 21日 9時 ~ 21日 10時 )		
・ダムへの最大流入量	128.49 m <sup>3</sup> /s	( 21日 12時 40分 )		
・最大流入時の放流量	6.05 m <sup>3</sup> /s			
・ダムによる最大調節量	122.44 m <sup>3</sup> /s	( 約 95.3% )		

花山ダムによる調節量

最大流入時に、流入量の 95.3% をダムに貯留しました。



一級河川北上川水系 迫川 花山ダムの効果(令和8年6月22日)

宮城県

○花山ダムの洪水調節等により、この若柳地点で、水位を約0.40m低減させる効果があったものと推測され、河川がはん濫する危険を軽減し、迫川沿岸市街地の洪水被害の防止に努めました。

上下流河川の状況写真



【洪水後】花山ダム上流 山内水位観測所(上流を望む)



【洪水後】花山ダム上流 山内水位観測所(下流を望む)



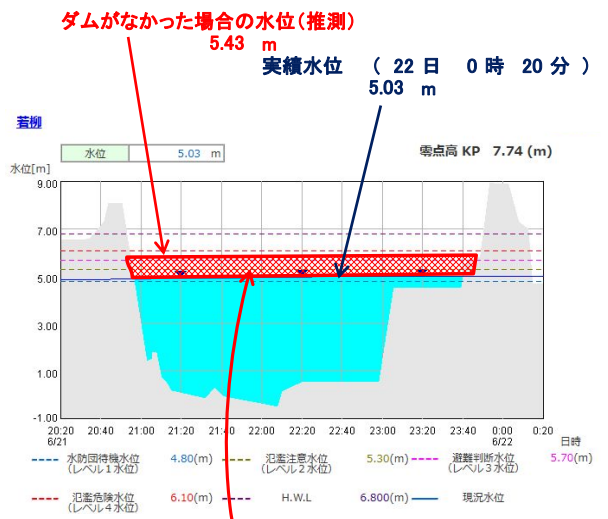
【洪水後】花山ダム下流 若柳水位観測所(上流を望む)



【洪水後】花山ダム下流 若柳水位観測所(下流を望む)

※若柳水位観測所の位置:宮城県栗原市若柳字川南戸ノ西4

迫川(若柳地点)の水位低減効果



ダムにより約0.40mの  
水位低減効果を推測